

# 日本人学校より



## フィリピン：マニラ



マニラはフィリピンの首都であり、歴史と活気が息づく大都市です。マニラには、スペイン統治時代の建物が残る旧城壁都市のイントラムロスをはじめ、にぎやかな通りや市場、ショッピングモールなど多くの見所があります。都市全体に多様な文化が混ざり合い、エネルギーギッシュな雰囲気に満ちています。



教諭  
山内 崇徳

## マニラ日本人学校



マニラ日本人学校は、1968年に開校し、小学部374名、中学部103名、計477名（2025年4月14日現在）の中規模校です。バスや自家用車での通学が主です。安全上の観点から、子どもだけでの通学は認められていません。

教職員34名の他に、事務職員や英会話講師、警備員、清掃員等が在籍しています。皆で協力し、子どもたちの日々の学校生活を支えています。

### (1) 気候を生かした水泳授業！

年中温暖な気候を生かし、全学年で週1時間の水泳授業を行っています。教員だけでなく、マニラ在住の水泳コーチも指導に当たっています。その手厚い指導もあり、学年が上がるにつれ、ほとんどの子どもたちが4泳法を習得しています。また、年に1回行われる水泳記録会は、大変盛り上がっています。



### (2) 6つのクラスで英会話！

小学部は週2時間、中学部は週1時間で、英会話の授業を行っています。6つのクラスを作り、マニラ在住の講師が英会話を教えています。子どもたちは、自分のレベルに合ったクラスで英語を楽しみながら学んでいます。現地のスタッフに“Thank you!”と英語で伝えたり、社会科見学等では英語で質問したりするなど、学んだ英語を実際に使っています。



### (3) 待ちに待った運動会！

毎年1月に運動会を行います。フィリピンは、4～5月が1年で最も暑く、6～10月は雨季になります。そのような理由から、乾季で比較的過ごしやすい涼しさが続く1月に実施します。小・中学部合同で行われる運動会は、横のつながりだけでなく、縦のつながりも感じることでできる機会となっています。また、ブロックごとで行う表現演技では、フィリピンの伝統的な踊りや日本のよさこいなどに取り組んでおり、多種多様な伝統文化に触れたり、学んだりすることができます。